

別表「審査項目」

区分	審査項目	評価内容	配点
企画提案評価	企画力・専門性	業務目的を達成するための企画力を有し、専門性や技術力を十分に兼ね備えているか。	50
	業務推進体制	適切な体制が明示され、市の要請に対して迅速・柔軟に対応できる体制がとられているか。	10
	スケジュール	各工程における作業期間や役割分担が具体的に示されているか。	10
	業務への理解・知識	業務内容及び目的に関する理解・知識が十分あるかどうか。	20
	地域への理解	亀岡市の特性・課題を的確に捉え、業務に結び付ける提案がされているか。	20
	提案内容の的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案がされているか。	15
	提案内容の実現性	具体的かつ効果的な手法により実現性のある提案がされているか。	15
	先見性・将来性	単年度の冊子発行に留まらない将来性を感じさせる提案がされているか。	20
	プレゼンテーション	分かりやすく説得力のある説明がなされ、委員からの質問にも的確に答えているか。	15
	追加提案	仕様書に記載の業務内容のほかに、提案上限額の範囲内で効果的な手法や魅力的な提案がされているか。	30
小計（委員一人あたり）			205

客観的評価	業務実績	過去5年間に求めている業務実績があるか。 (5件以上30点、3~4件20点、1~2件10点)	30
	価格点	価格点の満点 × $\frac{\text{提案価格のうち最低価格}}{\text{(自社の提案価格)※小数点以下四捨五入}}$	150
小計		180	

総合評価点 企画提案評価(205点×委員4人=820点)+客観的評価(180点)	1,000
---	-------

【配点基準】

A	配点×1.0	非常に優秀である
B	配点×0.8	優秀である
C	配点×0.6	平均的である
D	配点×0.4	やや劣っている
E	配点×0.2	劣っている